

備前中学校剣道部は、8月末をもって長い歴史に幕を下ろすことになりました。

今年度、剣道部は「惜しまれる終幕」、つまり皆様から惜しまれながら最後を迎えられることを目標に活動してきました。2名の部員は最後まで真面目に、苦しい稽古からも逃げずに、努力と工夫を重ねて成長してきました。その結果、夏の地区総体では個人戦第2位・県大会出場、また8月27日に行われた備前・和気剣道大会では団体戦優勝（3人制、日生中剣道部との合同チーム）、個人戦第3位という好成績を取ることができました。

試合や稽古会等で、多くの先生方、先輩方、また地域の方々から剣道部が無くなることを惜しむお言葉をいただき、改めて多くの方々の想いがつまった部活だったのだと実感しました。活動最終日には、お世話になった道場の大掃除をした後、職員室でそれぞれが感謝の言葉を述べ、温かい言葉や拍手をいただきました。目標通り、多くの人に惜しまれながら終わることができたと思います。

備前中学校剣道部が無事に活動を終えるができたのは、最後まで努力を続けた2名の部員はもちろん、剣道部の活動を支えてくださった保護者の皆様や地域の皆様、指導して下さった先生方、そして今まで剣道部の歴史を繋いで下さった先輩方のおかげです。心より感謝申し上げます。

